平成20年1月31日

各　　位

会 社 名　株式会社エヌジェーケー
代表者名　取締役社長　谷村　直志
（コード番号 9748 東証第二部）
問合せ先　経営企画部　遊佐　英彦
（TEL.　03－5722－5700　　）

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会にて、下記のとおり当期末に特別損失（ソフトウェア廃棄損）を計上する方針を決議しましたのでお知らせいたします。

記

１．特別損失の計上

（１）経緯

当社は、モバイル機器向けに無線通信ネットワークを提供するソフトウェアフレームワーク（以下、「３ＧＰＰ無線通信サービスフレームワーク」という）を独自に開発し販売活動を続けてまいりましたが、国内携帯電話市場の鈍化などに伴い、見込み顧客である無線通信機器メーカの開発計画が変更されたため、当初の販売計画も見直すことといたしました。

（２）特別損失の内容

「３ＧＰＰ無線通信サービスフレームワーク」については今後も売上の獲得を目指しますが、上記の当社の販売計画の見直しに伴い、平成20年3月期の期末時点の「３ＧＰＰ無線通信サービスフレームワーク」の資産価値を保守的に評価することとし、平成20年3月期通期決算（連結、個別とも）において特別損失（ソフトウェア廃棄損）を決算期末に計上することといたしました。

なお、平成20年3月期の期末時点の「３ＧＰＰ無線通信サービスフレームワーク」の未償却残高は、74百万円となる見込みであり、その全額を特別損失に計上する予定であります。

２．今後の見通し

本件による平成20年3月期通期業績予想（連結、個別とも）の変更はありません。

以　上